

公表

事業所における自己評価総括表 <児童発達支援>

○事業所名	古河市児童発達支援センターぐるんぱ			
○保護者評価実施期間	令和6年9月27日		～	令和6年11月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	93名	(回答者数)	30名
○従業者評価実施期間	令和6年9月27日		～	令和6年11月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数)	16名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月14日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制が整備されていること	・支援に十分なスペースや部屋数を確保しています。 ・グループサポート保育士を配置しています。	・設備環境や人員配置を維持し、充実させていきます。
2	利用者の満足度が高いこと	・お子様の評価や見立てを繰り返し行っています ・支援後に職員間で振り返りを行い多角的にお子様を理解するよう心がけています。	・保護者の方と支援内容について共通認識を持てるよう積極的にコミュニケーションをしていきます。 ・保護者の方が感じたことや気づいたことなどについて支援に反映できるようにしていきます。
3	支援の提供が適切に行われていること	・お子様の状況が変わるたびに再評価を行っています。 ・支援の振り返りを行い、職員間で意見交換をしています。	・質問紙など科学的に裏付けのある評価方法を検討します。 ・保護者の方の意見を積極的にうかがっていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時の対応に関すること	・事業所内部では計画的に実施しているが、情報発信がまだ十分でないようです。	・SNS等を活用し、非常時の対応方針や支援実施について広く発信していきます。 ・非常時の備えや対応について、定期的な情報発信を検討します。
2	情報発信に関すること (わからない という回答が多い)	・毎月のお便りを発行しているが、事業所の様々な情報についてさらに発信していく必要があると考えられます。	・SNS等を活用し、情報発信を強化していきます。
3	保護者支援の場やきょうだい交流の機会を充実させていくこと	・対面型のサービスのため、自動化や効率化が難しく時間のゆとりが生まれにくい性質があります。	・給食会やぐるんぱカフェを継続的に行い、内容の充実を図ります。 ・利用者のニーズやきょうだい構成等を確認したうえで、実施可能かどうか検討していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果<児童発達支援>

事業所名 古河市児童発達支援センター ぐるんぱ		公表日 令和7年 3月 14日				利用児童数 93人		回収数 30	
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	1	0	0	・走り回って追いかっこできるくらいのスペースがある。	・引き続き十分な活動スペースを確保するよう努めます。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	26	1	0	3	・月2〜3日から5日程度支援頂ける体制が理想	・支援の頻度については、利用児童数や職員配置等を踏まえ、なるべく偏りなくご利用いただけるよう調整しております。支援体制の維持および拡充に努めますので、引き続きみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	1	0	2			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	2	0	0	・土足と裸足の区別がない？	・支援室内は履物を脱いで利用していただいておりますが、支援中に靴を履かずに室外に移動するお子様もいらっしゃいます。部屋に戻ったときに足裏を拭くなど、衛生面を保てるよう努めていきます。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	2	1	0			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	27	1	0	2			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27	2	0	1			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	3	0	1			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	1	0	1			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	0	1	2			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	24	0	2	4			
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30	0	0	0			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	1	0	0			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	1	0	7			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	29	1	0	0			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	1	1	0			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	1	0	0			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	20	1	1	8	・親同士のコミュニケーションの場はありますが、きょうだいに向けての支援は今のところないです。	・保護者や利用児童向けの交流機会に注力してまいりました。みなさまの実施やきょうだい構成等を踏まえて実施可能かどうか検討していきます。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	0	0	1			
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1	0	3			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	0	0	9			
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	1	0	4			
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した支援が実施されていますか。	20	0	1	9			
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な支援が行われていますか。	17	1	0	12			
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	0	0	5			

応		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	0	0	5		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	29	0	0	1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	29	0	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	3	0	1	・支援の時間が4 5分で短いかなと思う。4 5分みっちりやるわけではないので。実質2 0分くらいでしょうか、仕事を休んできているので、少し物足りないです。	・貴重なご意見ありがとうございます。支援時間内の活動については、お子様の様子をみながら緩急をつけて行うことがあります。また、療育に生かすため普段の様子の確認に時間を要しているかもしれません。内容についての疑問やお気づきの点がございましたら、遠慮なく担当者またはスタッフまでお知らせください。

公表

事業所における自己評価結果<児童発達支援>

事業所名		公表日				
古河市児童発達支援センターぐるんぱ		令和7年 3月 14日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	16	0			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	15	1	・グループにサポート保育士を配置し、ご家族が相談したいと思ったときに担当が速やかに対応できるようにしました。		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	16	0			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	16	0			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	16	0			
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	16	0			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	16	0			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	16	0			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10	6	・職員、保護者による事業所評価は実施していますが、第三者評価は実施していません。	・次年度以降から実施できるよう調整を進めています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	16	0			
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	14	2			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	16	0			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	16	0			
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	16	0			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13	3		・標準化されたツールもありますが、主に担当者の直接観察を中心にアセスメントを行っています。利用可能なツールについて検討していきます。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	16	0			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	16	0			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	16	0	・お子様のニーズに合わせて活動内容を検討しています。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	16	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	16	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	16	0	・できる限りその日のうちに、または後日にお子様の様子を共有し、次回の活動に活かせるようにしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	16	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	16	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	16	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	15	1	・園訪問等を通じてお子様の様子を共有するなど連携を図っています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	16	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	16	0	・『つなげるシート』を作成し、就学後の対応が円滑になるよう情報共有をしています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	15	1		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	16	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	12	4	センターから自立支援協議会および障がい児支援専門部会に職員を派遣しています。	
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	13	3	・未就園のお子様向けに保育所交流を行い、他の児童とふれあう機会を設けました。	・保育所等交流については今後も実施してまいります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	16	0	・支援の前または別日に時間を設け、お子様の様子を共有しています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	16	0		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	16	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	16	0	・アンケートを配付し、保護者の思いを把握して、支援計画作成に活かしています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	16	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	16	0	・スタッフ数が十分確保できるよう努め、担当者と家族が面談できるようにしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	12	4	・『発達支援ガイドブック』にきょうだいの情報を掲載しています。 ・保護者向けにぐるんぱカフェなどを企画し、保護者の方同士の交流の場を提供しています。 ・給食会を行い、保護者とお子様同士で交流する場を設けています。	・利用者や地域のニーズを確認し、きょうだい同士の交流機会について検討していきます。 ・発達支援ガイドブックの充実を図り、みなさまにご活用いただけるよう情報発信をしています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	16	0	・心理師も配置されており、ご希望に応じて相談できる体制になっています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	16	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	16	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	16	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	15	1	・発達支援講演会やつながるミーティングなどを行い、地域から参加できる機会を設けました。	・地域から参加できる機会等については、センター運営や感染・安全対策、社会情勢などを踏まえて慎重に検討していきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した支援を実施しているか。	16	0	・利用後に非常時を想定した連絡支援等を定期的に行っています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な支援を行っているか。	16	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	16	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12	4	・医師の指示書はありませんが、保護者に確認して慎重に対応しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や支援、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	15	1		・安全計画の周知や定期的な見直しなど、スタッフ内での情報共有についてさらに充実させていきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	15	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	16	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	16	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	13	3		